

省電力のネットワーク管理用レイヤー1(L1)スイッチを販売開始 ～大規模ネットワークの消費電力を削減～

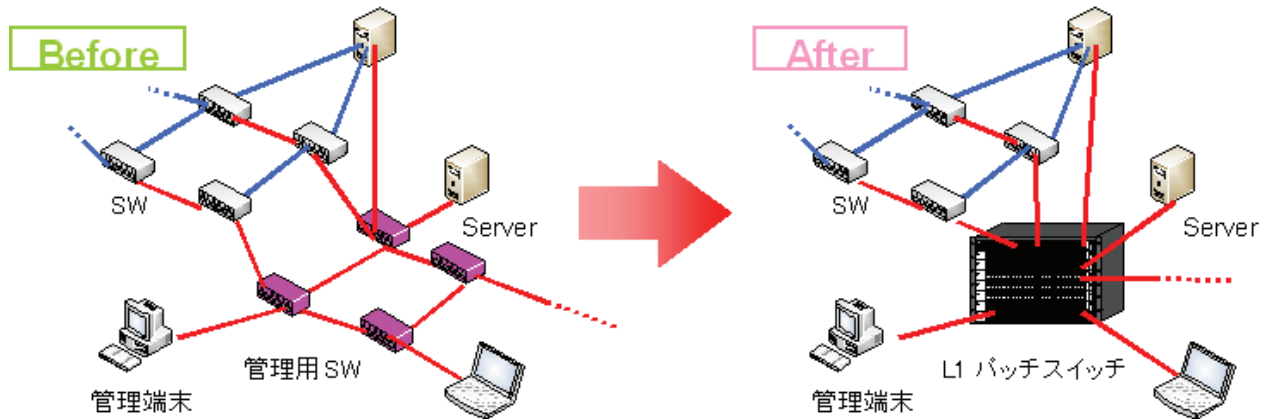
株式会社OA研究所(本社:神奈川県鎌倉市/代表取締役社長:矢田 善春)は、大規模ネットワークの省電力化をサポートするネットワーク管理用レイヤー1(L1)スイッチを開発し、8月1日(月)より販売を開始いたしますので、お知らせ致します。

今夏の電力供給不足に対応するため、電力消費ピーク時における使用電力の削減が求められており、各企業は節電に取り組んでいます。

この度当社では、接続端末が100台を超える大規模ネットワークシステムを抱える企業向けに消費電力を大幅に削減するネットワーク管理用レイヤー1(L1)スイッチを開発しました。

従来ネットワークにはサーバ、ルータ、スイッチングハブ等、ネットワーク機器からの管理網を集約する為に、複数台のレイヤー2(L2)スイッチを用いて管理しており、管理時間外での未使用ポートや使用していないレイヤー2(L2)スイッチは常時電源が入っている状態でした。この管理用レイヤー2(L2)スイッチを当社が開発した低消費電力レイヤー1(L1)スイッチに置き換えることで、最大264ネットワーク*1を集中管理することが可能です。また、Webブラウザ上の専用管理画面から遠隔で電源管理が出来るため未使用時電源を切ることにより最大99%*2の消費電力削減効果が見込まれます。

当社は、今後もレイヤー1(L1)スイッチをはじめとするネットワーク機器の販売拡大を図るとともに、お客様に最適なソリューションを展開してまいります。



【低消費電力レイヤー1(L1)スイッチの概要】

製品名称: L1パッチスイッチ
 提供開始日: 2011年8月1日
 価格: 980万円(税別)
 導入目標年間: 10台

※1

・L1スイッチを複数台接続することにより理論上無制限にネットワーク管理台数を増やすことが可能になります。

※2 実例

・従来のネットワークの場合(L2スイッチ40台を常時稼働)
 $40台 \times 24時間 \times 365日 = 350,400時間$
 ・L1パッチスイッチを使用した場合(2時間稼働)
 $1台 \times 2時間 \times 365日 = 730時間$

以上

※ L1スイッチ:ネットワーク監視・管理、サーバー等の遠隔操作をするためのネットワークに向いている機器

※ L2スイッチ:一般的なパソコン同士やサーバーとの通信を行うための機器

■お問合せ窓口

株式会社OA研究所
 営業グループ 担当/小林
 〒247-0061 神奈川県鎌倉市 2-15-41
 TEL: 0467-48-0251 FAX: 0467-48-0256 E-MAIL: eigyou@oalab.co.jp

■詳細はWEBサイトをご覧ください。

<http://www.oalab.co.jp/>

■会社概要

社名: 株式会社OA研究所
 所在地: 〒247-0061 神奈川県鎌倉市 2-15-41
 設立: 1965年2月(富士ソフトグループ)
 代表者: 代表取締役社長 矢田善春
 事業内容: 情報通信・エレクトロニクス機器開発